

# 740 遠忌御会式

## 10月27日14時より 嚴修

日蓮聖人は、弘安5年(1282年)10月13日、午前8時頃、東京の池上の地において、61歳で入滅されました。その場所には現在、池上本門寺があり、入滅の聖日には、盛大にお会式が営まれていることでも有名であります。

また、池上本門寺に限らず、日蓮宗の各寺院でも、お会式は大きな年間行事の一つとして、檀信徒の皆様が親しまれており、当山では、10月27日にお会式の法要を営み、28日の早朝には、旭が森にて暁天法要を行っております。



# 清澄

令和3年9・10月  
合併号

発行所

〒299-5505 千葉県鴨川市  
清澄322-1

© 清澄寺

TEL 04 (7094) 0525 番

FAX 04 (7094) 0527 番

振替 00140-5-55501

印刷所

天津 (有)ブラザー印刷

送料共1部100円

### お知らせ

#### 10月

27日 14:00

お会式

28日 5:40

暁天法要

#### 11月

27日 18:30

信行会(唱題行)

#### 12月

27日 18:30

信行会(唱題行)

31日 16:00

報恩経

23:55

除夜の鐘

### 桜と万灯

お会式の付き物として有名なのが、「桜」と「万灯」です。

「桜」は、日蓮聖人が入滅された時、その近くにあった桜が、10月という季節外れにも関わらず満開になり、弟子や信徒等と一緒に嘆き悲しんだという言い伝えがあります。

「万灯」は、たくさんの方の灯りを燈す事で、仏様や菩薩様の供養を行うという意味があり、お会式の際も、大きな灯りを持ち、高く掲げて、日蓮聖人のご遺徳を讃えると同時に子供をすめるのです。

※コロナ感染症対策の為、山内にて縮小して行い、万灯奉納は中止と致します。

# 虚空蔵菩薩大祭



当山の虚空蔵菩薩は、日蓮大聖人に智慧を授けられた菩薩と共に日本三体（茨城県東海村、福島県柳津）の一つにあげられ、昔より多くの人々に智慧と福德を授けてくれる菩薩です。

9月13日、その虚空蔵菩薩の大祭が奉行されました。

コロナ禍の為、ご接待も出来ず、堂内はソーシャルディスタンスの為に椅子の間隔を空けたりで、ご来山頂きました皆様には、ご不便をおかけいたしました。

当日は、晴天にも恵まれ、午前8時より受付が開始。随時特別祈祷が行われ、毎年お参りされる栃木県無畏講（樋口周二講元）様をはじめ、大勢の参詣者が



お参りになられ、終日、お経・木剣の妙音が境内に響き渡りました。

午後2時より金子別當御導師のもと、虚空蔵菩薩の御前において山務職員総出仕にて法要が営まれ、宮崎執事長を修法導師に、参列者に対して特別加持祈祷が修され、全国各地より申し込まれた祈願の読み上げが行われました。

また、虚空蔵様より五色のお手綱は「一人でも多く



の方に虚空蔵様の御利益を」という思いから、年に一度の虚空蔵大祭のご聖日に限り、虚空蔵菩薩御尊像左手の摩尼宝珠（宗祖がたまわった智慧の宝珠）より、導かせていただきました。

今回はコロナの為、お手綱を手に触れる事は出来ませんでした。が、堂内には虚空蔵菩薩から導かれた5色のお手綱が広がり、ありがたい空気が流れておりました。



# 秋季彼岸会

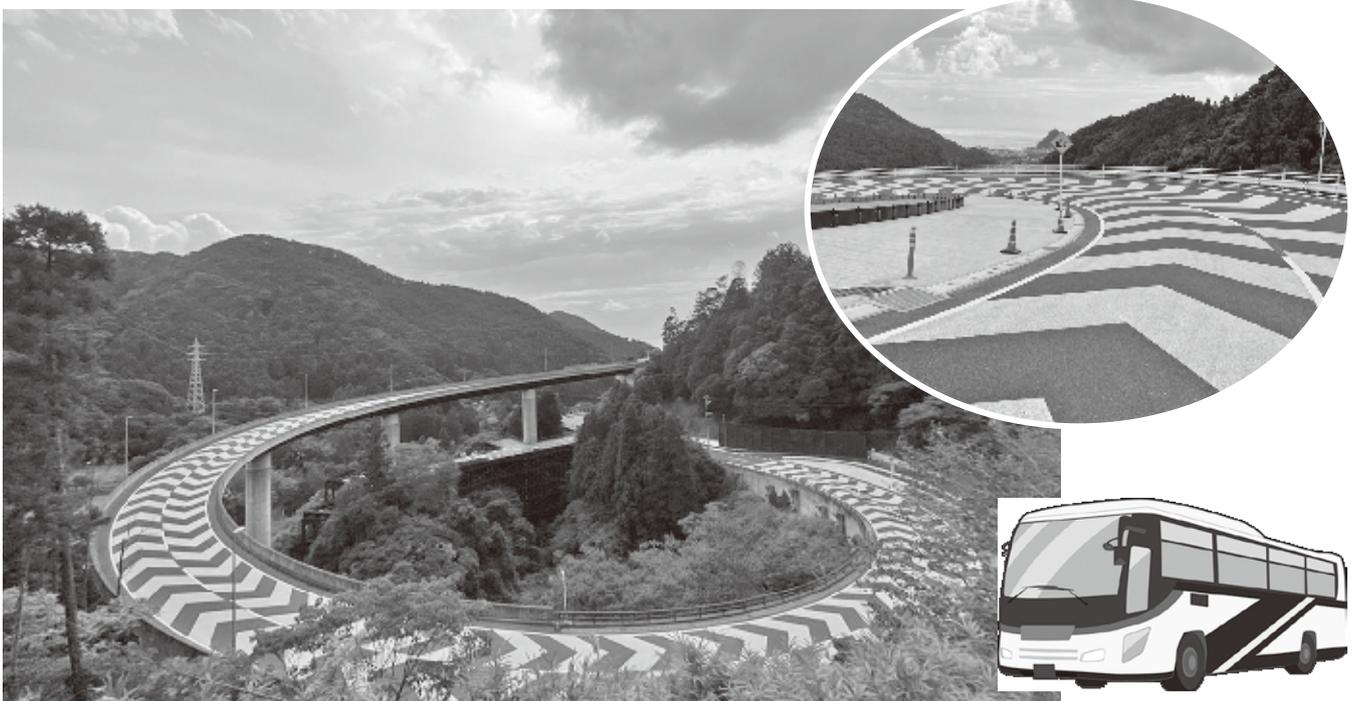
秋季彼岸の供養が、9月20日より26日迄の1週間、朝勤にて回向され、更に迷う心を清浄にする仏道修行、お題目を唱えて心を磨く1週間となりました。全国の檀信徒の皆様より申し込まれた沢山の卒塔婆は、彼岸明けに萬霊塔に立てられ回向されました。

## 「清澄山道ループ橋」が開通

天津方面から、当山にお越し頂くには、必ず通らなければならない、県道81号市原天津小湊線のバイパス区間「清澄山道ループ橋」が、9月13日開通しました。

着工から20年をかけ、災害に強いルート確保を目指した建設事業が完成。

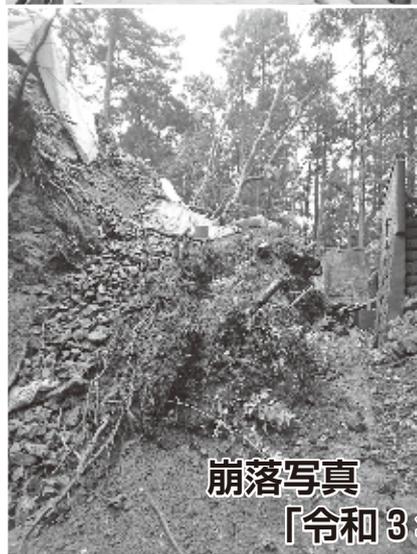
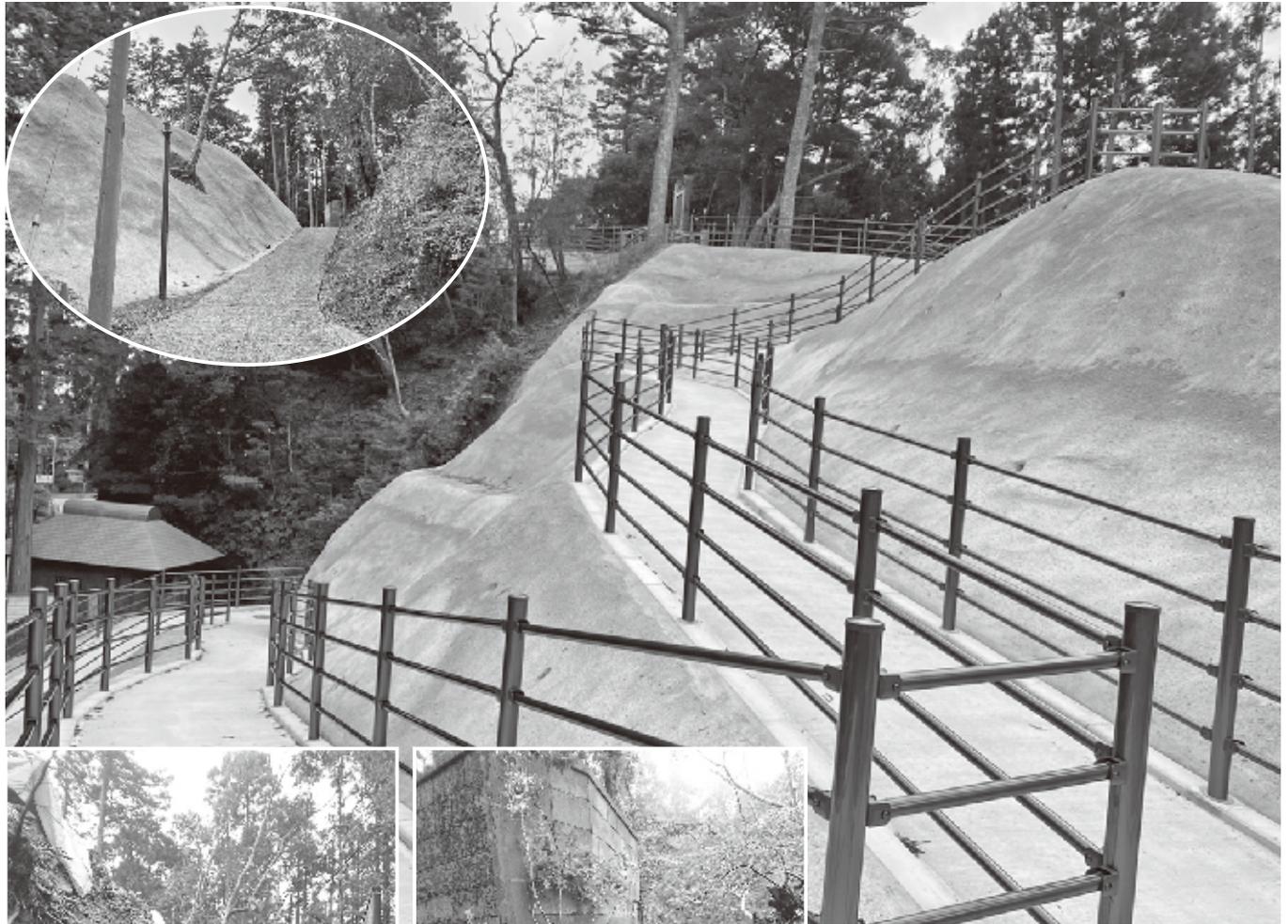
本来は、2月16日の御降誕800年に合わせて完成を予定しておりましたが、コロナ禍で専門職の確保が難しいなどの理由から半年ほど遅れての開通となりました。



# 旭が森境内整備スロープ工事進捗状況

「追加工事の箇所も無事に吹付けが完了」

(来年3月完成予定)



崩落写真



「令和3年3月の大雨で崩落し追加工事となりました」



秋  
 の  
 時  
 節

秋のお彼岸の時期になりますと、暑い夏が終わろうとするので、朝晩の涼しさが、一層肌寒く感じます。

いよいよ、清澄ループ橋が開通いたしました。いざ走行してみますと、太平洋を眺めることができ、景色の良い観光地に來たような感じであります。

コロナ感染は少しずつではありますがありますが、収束に向かっております。

当山でも、感染対策も万全を期しております。

是非、新しいループ橋を通る祭には、清澄寺にもご参詣下さい。

皆様の平穏安泰を、日々ご祈念致しております。

